

誰もが最期までいきいきと暮らすために
～認知症初期集中支援を実施しています～

認知症は誰にでも起こりうる脳の変化によって現れる症状です。現在の統計では、65歳以上の5人に1人が認知症を有すると推計されていますが、早期の診断や適切な対応で進行を遅らせたり、周囲の人が対応を工夫したりすることで、本人も家族も安心して暮らすことができます。

ご自身、家族、身近な人に最近こんなことはありませんか？

- ・財布や鍵など、ふだん使うものや大切なものの置き場所がわからなくなることがある。
- ・今までできていたことがおっくうになったり、苦手になった。
- ・ぼんやりしていたり、ふさぎ込んだり、怒りっぽくなった。
- ・家族以外の人と会ったり、話をするのを避けたりするようになった。
- ・以前とは「何か」違って感じるように感じる。

町では、福祉課(地域包括支援センター)職員と大江病院認知症疾患医療センターの専門職員がチームで家庭を訪問し、治療や対応についての相談支援を行っています。「もしかして認知症かも？」と心配なことがあったら、ささいなことでもかまいません。福祉課地域包括支援センター(☎574-2214)まで、ご相談ください。

認知症サポーター養成講座を実施します

■認知症サポーターとは

認知症を理解し、認知症の人やその家族を地域で支える応援者です。サポーターは何か特別なことをするのではなく、地域や職場等で認知症の人や家族を温かい目で見守ることから始まります。また、認知症は誰もがなる可能性があることを理解し、いつも「自分たちの問題」として考え、住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らしていくための支援者となります。

■認知症サポーター養成講座とは

- | | |
|----|--|
| 対象 | 年齢や団体に関係なく、おおむね10名以上を対象にしています。 |
| 内容 | ①認知症を理解する
②認知症サポーターの役割を理解する
ためのお話等 |
| 時間 | 平日9時～17時の間 1時間30分程度(個別に相談に応じます) |
| 場所 | 町内の会場に保健師等が出向いて行きます。 |

■講座を開講するには

開催を希望する約1ヶ月前までに福祉課地域包括支援センター(☎574-2214)にお申し込みください。お申し込み時には

①開催を希望する団体)をお伝えください。
②代表者と連絡先	
③開催場所、日時	
④参加予定人数	

- 開催場所の手配や参加者への通知等については、それぞれの団体でお願いいたします。
- 受講者には認知症サポーターの目印であるオレンジリングを差し上げます。

各種検診の
お知らせ

巡回ドック
子宮がん乳がん検診

◀巡回ドック▶

日程 6月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)

① 6:00 ② 6:30 ③ 7:00 ④ 7:30 ⑤ 8:00

⑥ 8:30 ⑦ 9:00 ⑧ 9:30 ⑨ 10:00 ⑩ 10:30

会場 豊頃町保健センター

内容 生活習慣病予防健診(国保特定健診・後期高齢者健診(フレイル健診含む)・一般基本健診)

がん検診(胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診)

その他の検診(エキノコックス症検診・肝炎ウイルス検診・ピロリ菌検査)

対象年齢・料金 4月配布の「ほけん・ふくしガイド」をご覧ください。

申込み 福祉課健康係(☎574-2214)へお申し込みください。

※予約枠に限りがありますので、お早めのお申し込みをおすすめします。

◀子宮がん乳がん検診▶

豊頃町保健センターで行う「子宮がん乳がん検診(集団検診)」の申込を受付しています。

日程 6月25日(木)

① 9:00～9:30 ② 10:00～10:15 ③ 12:30～13:00 ④ 13:30～13:45

申込締切 6月18日(木)までに福祉課健康係(☎574-2214)へお申し込みください。

受けることができる検診	対象者	料金
子宮頸部がん検診	20歳以上の方	800円
オプション 子宮超音波検査	子宮頸部がん検診を受けた方で希望される方	200円
乳がん検診(マンモグラフィ検査)	30歳以上の方	900円
オプション 乳房超音波検査	30歳～49歳の方で希望される方	1,000円

詳しくは・・・【お問合せ先】福祉課健康係 ☎(574)2214